

2022 年度常緑果樹関係 除草剤・生育調節剤試験判定結果

(公財) 日本植物調節剤研究協会 技術部

2022 年度常緑果樹関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は、2023 年 6 月 1 日(木)に Zoom を用いた Web 会議において開催された。

この検討会には、試験場関係者 22 名、委託関係者 29 名ほか、計 61 名の参集を得て、除草剤 2 薬剤(8 点)、生育

調節剤 4 薬剤(17 点)について、試験成績の報告と検討が行われた。

その判定結果および使用基準については、次の判定表に示す通りである。

2022 年度常緑果樹関係除草剤・生育調節剤試験 判定結果

A. 除草剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
1. NFH-131 液 (IEMRS-195) グリホサートイソプロピ ルアミン塩:41.0% [ニューファム]	カンキツ	生育期の多年生雑草を対象とした茎 葉処理(樹間・樹冠下)による適用性の 検討	実・継	実) [カンキツ:一年生雑草] ・春～夏期 ・雑草生育期(草丈30cm以下) ・250～500mL<100L>/10a ・茎葉処理(樹間・樹冠下) [カンキツ:多年生広葉雑草] ・春～夏期 ・雑草生育期(草丈30cm以下) ・500～1000mL<50～100L>/10a ・茎葉処理(樹間・樹冠下) 継) ・効果・葉害の確認(多年生イネ科雑草)
	ビワ	生育期の一年生雑草を対象とした茎 葉処理(樹間・樹冠下)による適用性の 検討(3年目)	実・継	実) [ビワ:一年生雑草] ・春期 ・雑草生育期(草丈30cm以下) ・250～500mL<50～100L>/10a ・茎葉処理(樹間・樹冠下)
	ビワ	生育期の多年生雑草を対象とした茎 葉処理(樹間・樹冠下)による適用性の 検討(3年目)		継) ・効果・葉害の確認 (一年生雑草夏期処理, 多年生雑草) ・年次変動の確認 (一年生雑草春期処理 250mL<100L>)

B. 生育調節剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
1. CS-17H 水和 炭酸カルシウム:95.0% [白石カルシウム]	温州ミカン せとか	温州ミカンに対する日焼け軽減効果の検討 せとかに対する日焼け軽減効果の検討	継	継) ・効果・葉害の確認
2. CS-22H 水和 炭酸カルシウム:91.0% [白石カルシウム]	温州ミカン	温州ミカンに対する果皮水分減少促進効果(予措促進)効果の検討 (100倍→200倍への拡大)	実・継	実) [温州ミカン;浮皮軽減] ・着色初期 ・100~200倍 1~2回<十分量> ・散布(果実表面に十分付着するよう) 注) ・果実の表面に白色の汚れが残る場合がある [温州ミカン;果皮水分減少促進] ・収穫前 8分着色 ・100~200倍1回<十分量> ・散布(果実表面に十分付着するよう) 注) ・果実の表面に白色の汚れが残る場合がある 継) ・果皮水分減少促進を目的とした効果・葉害の確認(不知火・100倍・収穫2週間前)
3. ジベレリン液 ジベレリン:0.63% (旧表記0.50%(w/v)から 0.63%(w/w)へ表示値変更) [住友化学]	温州ミカン	温州ミカンに対するクラッキング軽減効果の検討	継	継) ・温州ミカンに対する効果・葉害の確認
4. ジベレリン 水溶 ジベレリン:3.1% [愛媛県農林水産研究所 果樹研究センターみかん 研究所]	愛媛果試 第48号 清見	愛媛果試第48号に対する水腐れ軽減効果の検討 清見に対する水腐れ軽減効果の検討	実・継	実) [不知火, 愛媛果試第28号;水腐れ軽減] ・着色終期 ・0.5~1ppm ・果実散布 [ポンカン;水腐れ軽減] ・着色始期~3,4分着色期 ・0.5ppm ・立木全面散布 注)着色が遅れることがある [カラ;水腐れ軽減] ・着色終期 ・1ppm ・果実散布 継) ・温州ミカン, はれひめ, 伊予柑, 愛媛果試第48号, 清見に対する効果・葉害の確認(0.5ppm, 1ppm) ・カラに対する効果・葉害の確認(0.5ppm) ・ポンカン着色終期処理での効果・葉害の確認